

(認特) 開発教育協会

社会教育における環境教育・ESDと 市民参加の推進

活動地域  日本全国



課題

環境教育・ESDや市民参加の促進は、全国各地で進められているが、多くは学校教育の実践であり、成人を対象にした環境教育・ESDは、重視されているとは言えない。

目標

社会教育におけるESDや市民参加への意識が高まり、議論が各自治体や組織内で主体的に行われていること、自治体の施策に反映され、実施を行政が支援していること。

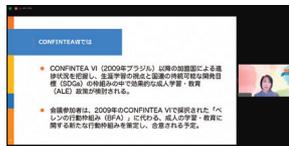


今後の
展望

第7回会議の報告会を開催し、国際的枠組みから国内・地域の社会教育にどうかしていくのが議論をし、各団体の既存の取組みを、成人学習・教育の価値を通して振り返り、捉えなおすサポートをしていく。

活動内容と成果

ナショナルミーティングには170人ほどが参加し、課題に対する意識喚起をすることができた。また、文科省と第7回ユネスコ国際成人教育会議の開催に向けた勉強会を開催し、対話を重ね、ナショナルミーティングへの登壇も実現した。ウェブページでは、情報を掲載し、社会教育への意識を高めていくためのプラットフォームづくりを行っている。社会教育における環境教育やESDへの意識をさらに高めていくためには、省庁への働きかけも必要である一方、ESDの普及を促す実践者用のツールの必要性が見えてきている。



ナショナルミーティングの様子

プラットフォーム助成

1年目

知識の提供・普及啓発

実践共有会(ナショナル
ミーティング)の実施 **1回**

文科省との対話 **4回**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **33%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

省庁へのアドボカシーの難しさを実感しつつも、つながりや蓄積を駆使することができた。

■ 工夫した点

団体内でも専門家による勉強会を実施し、組織全体として展開していくことで、本事業の理解を促した点。

〒112-0002
東京都文京区小石川2-17-41-3F
電話：03-5844-3630
E-mail：main@dear.or.jp
HP：http://www.dear.or.jp/

